

資料2 図柄ナンバープレート(ふるさと版)(仮称) の方向性について

ふるさと版(仮称)検討の前提と目的

前提

※令和8年2月時点で図柄ナンバープレート(地方版)は全国138地域のうち78地域で73種類交付されている。

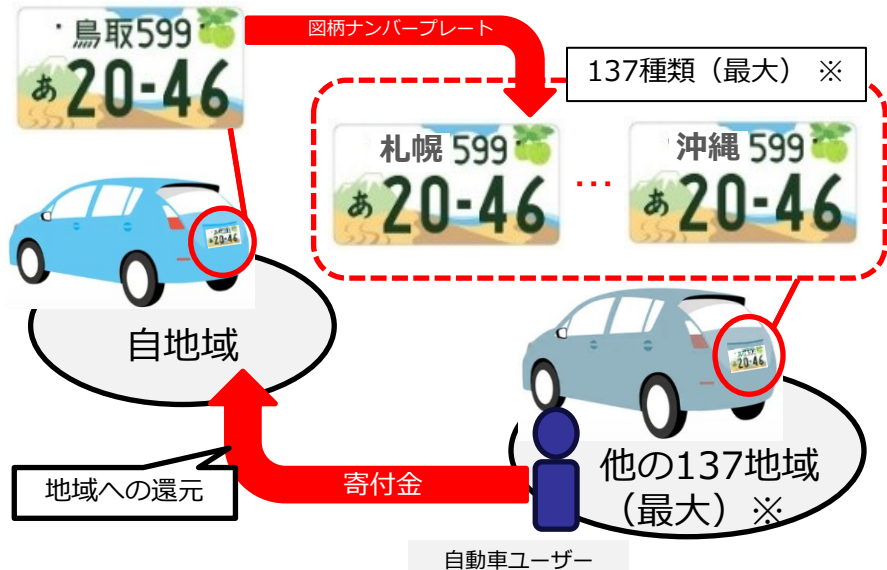
- ナンバープレート本来の目的や社会的な機能を損なわないこと
- 標板メーカーにおいて製作可能であり、全国統一的に実現可能な手法とすること
- できる限りシンプルな制度設計とすること

目的

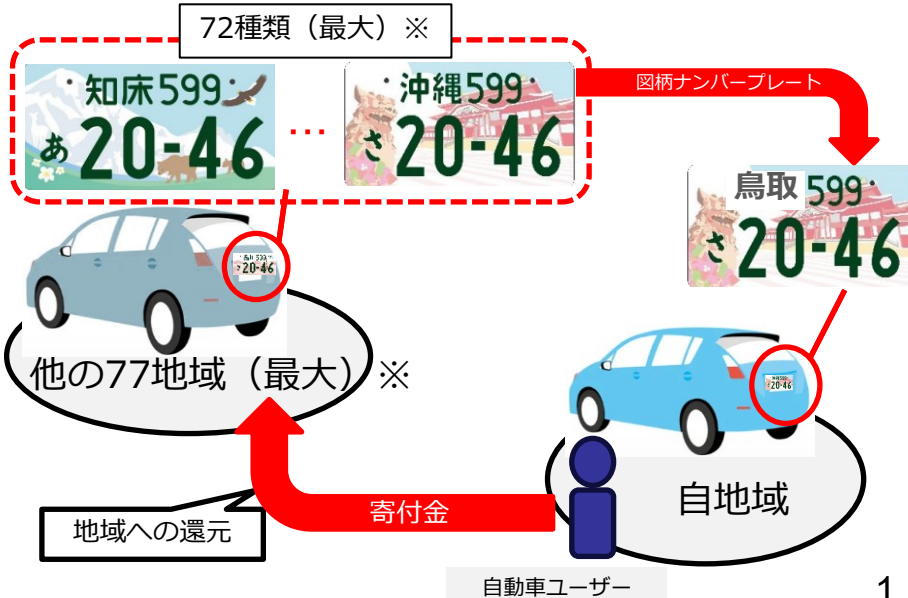
- 自動車にふるさとの(気に入った)図柄を取付けることでふるさとを応援したいといった自動車ユーザーの思いに応えること
- 自動車ユーザーからの寄付金を活用して、ふるさとの自治体の地域振興等に資すること

これらを踏まえ、自地域の図柄を他地域で、他地域の図柄を自地域で交付ができないか検討する

自地域の図柄を他地域でも交付するイメージ



他地域の図柄を自地域でも交付するイメージ



1. 交付対象地域

- ふるさと版(仮称)を全国のふるさとを応援したい自動車ユーザーのために制度設計するならば、全国を対象に交付することとしてはどうか。
- 自治体によって考え方が異なり地域内で議論する必要があることから、合意形成が図られた地域からモデル的に交付対象とする方法が考えられるのではないか。

案1 交付対象地域を「全国」とする

全国の自動車ユーザーに応えることができるが、他地域の図柄を自地域で交付してほしくないと思う自治体に対して制度の目的を理解してもらう必要がある。寄付金について、自地域と他地域の自治体間において納得感のある制度設計とする必要がある。

案2 交付対象地域を「一部地域」とする

一部地域の自動車ユーザーのみに応えることとなり、ユーザー間で不公平がある。ユーザーが納得する地域選定基準等の制度設計を検討する必要がある。

2. 交付対象図柄

- ふるさとを応援したい自動車ユーザーのためにふるさと版(仮称)を制度設計するならば、応援したい自治体を支援できること(気に入った図柄を取り付けられること)を基本とするが、自治体が他地域で交付しても良いとする図柄であり、自地域での普及率が高く、全国的に人気がある図柄に限定してはどうか。
- 寄付金額を最低2千円とし寄付先を自地域と他地域で折半することにより寄付金額への影響を最小化する手法も考えられることから、ふるさと版(仮称)の導入により自地域の寄付金が減少する可能性があると考える自治体の理解が得られるのではないか。
- 地域名と図柄の整合性に関しては、ふるさとの(気に入った)図柄を自動車に取り付けてふるさとを応援したい自動車ユーザーへ配慮してはどうか。デザイナーも活用し、地域を容易に認識できる図柄となるよう導入自治体や導入を検討する自治体に今後案内してはどうか。

案1 交付対象図柄を限定しない

自動車ユーザーが支援したい自治体を支援できるが、他地域で自地域の図柄を交付したくない自治体の理解が得られず、製造メーカーも対応できない可能性が高い。

案2 交付対象図柄を限定する

自動車ユーザーが支援したい自治体を支援できない(気に入った図柄を取り付けられない)場合に制度の持続性や他地域で交付できない理由を理解してもらう必要がある。自治体が納得する普及率及び全国的に人気がある図柄の判断基準を検討する必要がある。

3. 費用負担者

- ふるさとを応援したい自動車ユーザーのためにふるさと版(仮称)を制度設計するならば、
 図柄ナンバープレートは自動車ユーザーの希望で交付されるものであることから、ふるさと
 版(仮称)の交付を受ける他地域の自動車ユーザーが負担することが自然ではないか。
- 全国を交付対象とする場合、全ての自治体・自動車ユーザーにふるさと版(仮称)の交付
 にあたっての費用負担を理解してもらうことは現実的ではないのではないか。
- ふるさと版(仮称)は、ふるさとを応援したい自動車ユーザーのニーズが前提となるもの
 であるため、ある程度プレミアムな価格設定でも受け入れられる可能性があるのではないか。
 プレミアム感のある図柄とすることである程度の費用や納期について自動車ユーザーの理解
 を得ることができるのではないか。

案 交付を受ける他地域の自動車ユーザーが負担する

ふるさとを応援したい自動車ユーザーに受け入れられる適切な交付手数料額を検討する必要がある。

自治体が直接的な費用を負担することは現実的ではないことから、ふるさと版(仮称)を取り付けた自動車ユーザーに対するインセンティブ付与を交付対象図柄の要件とすること等により自動車ユーザーの満足度を高める方策を検討してはどうか。また、交付対象とする図柄の自治体が全国の交付代行者や自動車ディーラーと連携した広報に取り組むことなど普及促進活動の強化を検討してはどうか。

4. 対象標板

- ふるさとを応援したい一般の自動車ユーザーのためにふるさと版（仮称）を制度設計するならば、現状、トラック・バスなどの大型車用の大板やタクシーを中心とした中板の図柄といった自動車運送事業者用の需要がそもそも少ないことから、自家用車の中板に限定してはどうか。
- 自家用車の中板に限定した場合、全国規模の自動車運送事業者がふるさと等を応援したい需要に応えることができないが、まずは、自家用車の中板（登録車・軽自動車）の2種類を基本とし、導入後の需要や様々な事情を考慮して対応標板を検討してはどうか。
- 現行の図柄ナンバープレートはフルカラーとモノトーンの2種類であるが、今後フルカラーへ一本化することを決定している。

案 自家用車の中板（登録自動車・軽自動車）2種類とする

制度開始後、全国規模の自動車運送事業者がふるさとを応援したい需要があるのか調査を行った上で、事業用の大板・中板に対応するか検討する必要がある。
自動車運送事業者の需要が確認できた場合、まとまった数を買取るなどの要件を設定した上で個別に対応することでふるさと版（仮称）の普及を促進することができないか。

5. 交付代行者

- ふるさと版(仮称)を制度設計するにあたり、標板メーカーにおいて製作可能であること、法令に基づいた交付代行制度であることから全国統一的に実現可能な手法とすることを基本としてはどうか。
- 標板メーカーは、シートメーカーの製作する図柄シートを用いて図柄ナンバープレートを製作していることから、全てのシートメーカーにおいて全種類の図柄シートを製作することができるのであれば、現実的にふるさと版(仮称)を製作し、交付することができるのではないか。
- 標板メーカーが全種類の図柄シートを用いて製作できれば、標板メーカーが
 - ・シートと金型の相性を考慮すること
 - ・全ての地域名の金型を用意すること
 - ・プレス機を改修すること
 - ・これまで取引のない交付代行者と取引を行うことが不要であり、交付代行者の大幅なシステム改修も不要となるため現実的ではないか。

案 各シートメーカーが全種類の図柄シートを製作し、標板メーカーに納品し、ナンバープレートを製作する

各シートメーカーが全種類の図柄シートを製作することができるよう、各シートメーカーと調整を行う必要がある。
新たに製作する図柄シートの適合試験を実施する必要がある。

6. 申込みから交付までの期間

- 標板メーカーにおいて製作可能であること、全国統一的に実現可能な手法によりふるさと版(仮称)を制度設計するならば、ふるさと版(仮称)について通常の図柄ナンバープレートと同程度の需要が見込まれない場合、時間を要することになるが、例えば、1ヶ月といった期間を設けて申込みを集約して、ある程度まとまったロットで標板メーカーに発注する手法も考えられるのではないかな。
- 通常の図柄ナンバープレートよりも交付までに時間を要する場合、費用負担者が交付を受ける自動車ユーザーを前提とするならば、通常の図柄と比較してふるさと版(仮称)の図柄をプレミアム感のあるものにして付加価値を付けることにより、自動車ユーザーの理解を得られやすくなるのではないかな。
- 申込みから交付までの期間が長くなると、その間ディーラーが車両を保管しておかなければならないため、通常よりも早い時期からふるさと版(仮称)を申込みできるようにするなどの工夫が必要ではないかな。

案 標板メーカーとシートメーカーの双方が対応できる可能性のあるロット及びユーザーの利便性を考慮した最短の期間とする

標板メーカーとシートメーカーの双方が対応できる可能性のあるロットを明確化する必要がある。

自動車ユーザーに待ってでも取得したいと思われるような付加価値を検討してはどうか。

ふるさと版(仮称)の申込みにあたり、個別の車台番号を入力する運用に代えて個車を特定する手法を検討する必要がある。

7. その他

- ふるさと版(仮称)の名称について、今後の検討内容に応じたものとしてはどうか。
- ふるさと版(仮称)のような制度が海外に存在しないか調査してはどうか。
- ふるさと版(仮称)の目的を、今後、自治体の方にアンケートやヒアリングをする際に丁寧に説明してはどうか。
- ふるさと版(仮称)の整理がついた段階で、国民や自治体にアンケートを実施してはどうか。
- ふるさと版(仮称)を導入する場合、自動車ユーザーと直接やり取りをするディーラーの理解と協力が得られるように配慮する必要があるのではないか。
- ふるさと版(仮称)を導入する場合、初期に導入した自動車ユーザーの費用負担が大きくなる可能性が高いことから、初期に導入したユーザーへのプレミアム感を与えるような配慮が必要ではないか。